

# 愛と別れの詩 うた

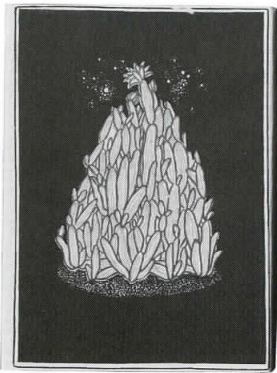
—ポエジーの流れ—

町田市在住の詩人・嶋岡  
晨氏の監修により、〈愛と  
別れ〉というもっとも人間  
的なテーマを主軸に、近現  
代詩の史的流れを展望し、  
時代とともに変わりゆく日  
本人のポエジー（詩精神）  
の変遷を辿ります。展示時  
期を2期に分け、創成期の  
島崎藤村から戦時期の大木  
惇夫にいたる代表的名詩を  
前期（4/15～5/11）に、田  
村隆一から寺山修司までの、  
戦後の愛唱にたる代表作を  
後期（5/14～6/8）にと32  
名の詩人を選出。詩人とそ  
の作品それぞれの特色を、  
詩集や自筆詩稿などともに  
紹介します。

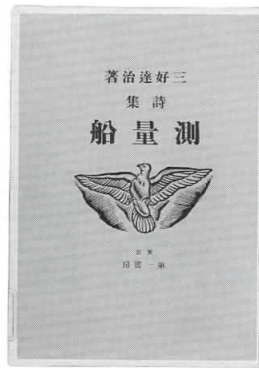
## 交通案内



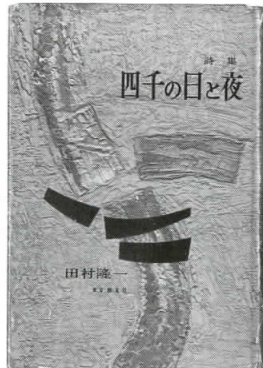
■JR横浜線「町田駅」町田ターミナル口より徒歩8分  
■小田急線「町田駅」東口より徒歩12分



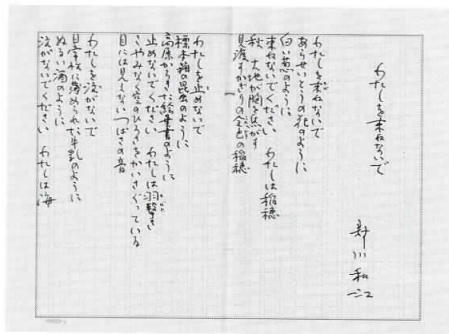
萩原朔太郎『月に吠える』  
大正6年2月15日 感情詩社



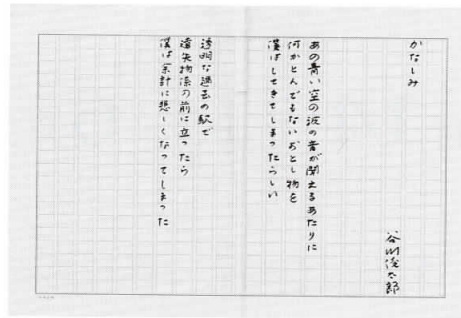
三好達治『測量船』  
昭和5年12月20日 第一書房



田村隆一『四千の日と夜』  
昭和31年3月30日 東京創元社



新川和江「わたしを束ねないで」原稿



谷川俊太郎「かなしみ」原稿

## 関連イベント

1. 講演会：新川和江氏（詩人）「わたしの来た道」 4月27日（日）  
時間：午後2時～3時半  
会場：2階大会議室／定員：100名
2. 随談：嶋岡晨氏（詩人）
  - ①「詩の変貌についてⅠ 明治から敗戦まで」5月3日（土）
  - ②「詩の変貌についてⅡ 戦後の愛唱詩」5月24日（土）
 時間：いずれも午後2時～3時半  
会場：2階大会議室／定員：各50名
3. 詩の朗読とおしゃべり：
  - ①松田幸雄氏（詩人）5月9日（金）
  - ②有働薫氏（詩人）5月30日（金）
 時間：いずれも午後6時～7時  
会場：2階展示室／定員：各20名  
※1～3の申込方法：いずれも4月11日から文学館カウンター、電話にて受付（先着順）
4. 展示解説：第1・3火曜日 午後2時～2時半  
※申込不要（直接展示室にお集まりください）

同時  
開催

## 「町田ゆかりの文学者」展

遠藤周作や白洲正子、八木義徳などの町田ゆかりの文学者を紹介します

## 町田市民文学館 ことばらんど

〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17  
TEL 042-739-3420 FAX 042-739-3421